

事務事業マネジメントシート(平成26年度実績と平成27年度計画)

平成28年 2月17日更新

事務事業名	情報公開制度運営事業		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり	所属部	総務部
計画	施策	25	行政改革の推進	所属課	総務課
体系	基本事業	87	市民サービスの向上	所属班	総務・男女共同参画班
課長名			財津公正	担当者名	猿渡祥子
予算科目	会計	款	項	目	事業連番
	一般	2	1	1	11079
法令根拠			合志市情報公開条例	成果優先度評価結果	: ⑧
コスト削減優先度評価結果					: ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 26年度で終了 <input type="checkbox"/> 26年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	<p>市政に関する正確で分かりやすい情報を市民が容易に得られるよう、その保有する公文書の開示、情報の提供を行う事業。</p> <p>(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)</p> <p>平成13年4月に旧西合志町情報公開条例が制定されたことに伴いこの事業を開始し、住民の行政に対する関心が高まった。平成27年度から本事業に「個人情報保護制度運営事業」を統合し、「情報公開・個人情報保護制度運営事業」とする。</p>
【業務の流れ】	<p>①公文書開示請求等への対応(各担当部署への助言、自課への請求受理時の対応など)</p> <p>②情報公開コーナー等への市政資料等配置</p> <p>③制度運用状況の公表(市広報紙、市ホームページ)</p> <p>④職員対象の研修会の実施</p>
【主な予算費目】	なし。
【意見や要望】	特になし。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動)26年度実績(26年度に行った主な活動)(DO)	27年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
各課等より個人情報保護に関する相談等を受けて対応した。	前年度と同様。平成27年度から本事業に「個人情報保護制度運営事業」を統合し、「情報公開・個人情報保護制度運営事業」とする。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 公文書の開示等請求件数	なし。
イ: 個人情報開示等請求件数	件
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
市の保有している情報を必要としている市民等	→ ア: 人口(3月末) 人
	イ: 件
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
適切に情報を得ることができる。	→ ア: 公文書開示に係る不服申立ての件数 件
	イ: 個人情報に係る不服申立ての件数 件
*③成果指標設定の理由と27年度目標値設定の根拠	
情報の適正な取り扱いを行っているか把握できるので成果指標の設定とした。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移	単位	24年度	25年度	26年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
①活動指標	ア 件	4	7	10	15	10	10	10	10
	イ 件	4	5	3	9	3	3	3	3
②対象指標	ア 人	57,206	58,237	58,785	59,067	59,200	60,100	60,900	61,500
	イ 件								
③成果指標	ア 件	0	1	0	1	0	0	0	0
	イ 件	1	0	0	1	0	0	0	0
投資入費量	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円							
	(A)事業費計	千円	0	0	0	0	0	0	0
(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	
正規職員従事人数	人	2	3	3	3	4	4	4	4
延べ業務時間	時間	100	120	110	140	110	110	110	110
(B)人件費計	千円	407	478	438	557	438	438	438	438
トータルコスト(A)+(B)	千円	407	478	438	557	438	438	438	438

事務事業名	情報公開制度運営事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は26年度の後評価、ただし複数年度事業は26年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①26年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②27年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 適正に処理している。 平成27年度から本事業に「個人情報保護制度運営事業」を統合し、「情報公開・個人情報保護制度運営事業」とする。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 現状を維持する。 平成27年度から本事業に「個人情報保護制度運営事業」を統合し、「情報公開・個人情報保護制度運営事業」とする。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 「情報公開制度運営事業」と「個人情報保護制度運営事業」は対象と意図が同じであり一事業と捕らえることが可能。平成27年度から本事業に「個人情報保護制度運営事業」を統合し、「情報公開・個人情報保護制度運営事業」とする。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業費なし。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最低限の業務時間である。 平成27年度から本事業に「個人情報保護制度運営事業」を統合し、「情報公開・個人情報保護制度運営事業」とし、効率化を図る。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 全市民・市への通勤通学者・直接の利害関係者が対象であるため公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市がすべき業務であるため適正である。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

公文書開示請求が15件あり、決定結果は全部開示7件、部分開示5件、非開示3件、却下0件であった。また、本人開示請求は9件あり、決定結果は全部開示5件、部分開示2件、非開示2件、却下0件であり、市情報公開条例等の趣旨及び文言に則り適切に運用した。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>平成27年度から本事業に「個人情報保護制度運営事業」を統合し、「情報公開・個人情報保護制度運営事業」とする。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						